



Play room【プレイルーム】

おもちゃが用意されたプレイルームもあるので、上のお子さんと一緒に安心して通院できます。



助産婦外来室/医師の診察前に行われる「助産婦外来」では、お産に関する疑問や不安を家族と一緒に相談できる。

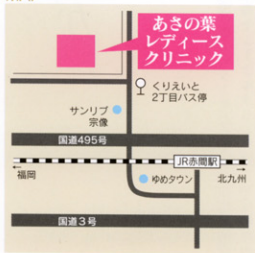


清潔感あふれる病室。全室個室で、洗面台やトイレはもちろん冷蔵庫、テレビ、専用電話、オーディオコンポまで完備。

DATA

- 住所 宗像市くりえいと2-3-45
- TEL 0940-35-4103
- FAX 0940-35-2466
- http: //www.asanoha.com/
- 院長 石川 哲
- 医師 大隈 明子
- 診療時間 月曜～土曜【水曜日を除く】  
9:30～12:30  
14:30～18:00
- 休診日 水曜・日曜・祝日
- 駐車場 15台

MAP



メカゲの奥の柔らかなまなざしが印象的な院長の石川哲先生。平成13年の開院以来、すでに1,000人以上の産婦に立ち会って、さまざまな病気で誕生した子どもたちをみながら、頭張って生きていけよ！と、声をかけたくらんですよと微笑みます。

「患者さんの立場に立つて！」を基本理念に掲げる同クリニック。その実現のために導入している「パースプラン」(出産・育児の計画書)です。妊婦さん自身の希望を確認し、出産や育児を全面的にバックアップして時間的には早いのも、例えば、夫はお産で大変なところは見られたい、という人もいれば、家族みんなに囲まれてお産をしたいという人もいます。10人いれば10通りの状況や考え方があっても、一人ひとりの声に十分耳を傾けることで、安心で、納得いく出産のお手伝いができると思っています。

同クリニックは「母乳同室」制を採用。赤ちゃん一人ひとりを診察します。新生児室に赤ちゃんを並べ、一度に診察するほうが時間的には早いのも、あえてお母さんの目線で診察することで、直接質問にお答えすることができますし、お母さんと思いが安心だと思えます。お母さんと自分のコミュニケーションを密に…それが自分のポリシーだと石川院長は語ります。

また「助産婦外来」があるのも、同クリニックならではの試み。日ごろ感じている疑問や不安を気軽に助産師に話してもらうと設けられたもので、医師による健診の前に毎回行われています。スタッフは昨年迎えた女医の大隈明子先生をはじめ総勢24名。常勤の助産師を6名配置するなど、24時間体制でお母さんたちをサポートしています。

二人材が「一番の財産」という先生、その言葉どおり、毎月院内カンファレンスを開いたり、看護師を勤務の傍ら産科学校に通わせるなど、スタッフのスキルアップも欠かしません。柔らかな色調と光に包まれた院内は、ママたちの配慮がいっぱい！病室はそれぞれのスペースで赤ちゃんの時間を来し、もう母乳同室の全室個室になっていきます。また広い授乳室は出産前後、不安になりがちなママたちの貴重な情報交換の場として楽しく過ごすことができます。

「母乳外来」や「離乳食講座」「母親学級」などを設け「育児支援」にも力を注いでいる同クリニック。個人病院だからこそできるきめ細やかな医療を実践し、着実にこの宗像に根をおろしているようです。



■院長  
**石川 哲**  
Satoshi Ishikawa  
1988年九州大学医学部卒業。九州大学医学部産婦人科学教室に入局し、その後九州大学医学部付属病院、九州厚生年金病院、福岡赤十字病院、福岡市民病院などに勤務。エンゼル病院(北九州市)勤務を経て、2001年あさの葉レディースクリニックを開業。  
1993年日本産婦人科学会認定医となる。専門分野は周産期医学。

■医師  
**大隈 明子**  
Akiko Ookuma  
1991年九州大学医学部卒業。九州大学医学部産婦人科学教室入局後、九州大学医学部付属病院や九州厚生年金病院に勤務。1997年九州大学医学部臨床大学院を卒業し、日本産婦人科学会認定医となる。浜の町病院勤務を経て、2003年あさの葉レディースクリニックに勤務。専門分野は内分分泌学・不妊。



クリニック名の「あさの葉」は、かつて産婦に好んで使われた和様様にちなんで名づけられました。生まれてきた子どもたちが、「雨の葉」のようにすくすくと真っすぐに伸びてほしいとの願いが込められています。



ナースステーション/やさしいスタッフが24時間体制でサポートします。



母親学級/ベテラン助産師が指導するお産にむけての勉強会。お母さん同士の交流の場ともなっています。

あさの葉  
レディース  
クリニック

きめ細やかな心配りに満ちた  
充実施設のクリニック

産科・婦人科  
宗像市

「患者さんの立場に立つて！」を基本理念に掲げる同クリニック。その実現のために導入している「パースプラン」(出産・育児の計画書)です。妊婦さん自身の希望を確認し、出産や育児を全面的にバックアップして時間的には早いのも、例えば、夫はお産で大変なところは見られたい、という人もいれば、家族みんなに囲まれてお産をしたいという人もいます。10人いれば10通りの状況や考え方があっても、一人ひとりの声に十分耳を傾けることで、安心で、納得いく出産のお手伝いができると思っています。

同クリニックは「母乳同室」制を採用。赤ちゃん一人ひとりを診察します。新生児室に赤ちゃんを並べ、一度に診察するほうが時間的には早いのも、あえてお母さんの目線で診察することで、直接質問にお答えすることができますし、お母さんと思いが安心だと思えます。お母さんと自分のコミュニケーションを密に…それが自分のポリシーだと石川院長は語ります。

Q1. あさの葉レディースクリニックの「パースプラン」とは？

イギリスで始まり欧米で一般的に行われている、出産・育児についての計画書のこと。出産を控えたママたちに、分娩の体位、誰が出産に立ち会うか、薬の使用の可否、哺乳は母乳かミルクかなどお産や育児についての考え方を確認し、病院側との相互理解に役立ようというものです。妊娠10カ月に入った時点で計画していきます。

Q2. あさの葉レディースクリニックの「助産婦外来」とは？

医師による妊婦健診の前に毎回行われる助産師との対話の時間。体の変化や服装のことなど、わざわざ医者に相談するほどではないけれどちょっと気になる疑問や質問などを、直接助産師に聞くことができます。予約の必要もなく、もちろん特別な料金も一切不要。同性同士の気軽さからか、妊婦さんには大変好評です。

Q3. あさの葉レディースクリニックの「母乳外来」とは？

十分な母乳育児ができるよう、出産後はもちろん、妊娠中からも乳房ケアをサポートするシステム。赤ちゃん一人ひとりの体重増加を見据え、きめ細やかなケアが受けられます。なかなか難しいといわれる卒乳の仕方についても、相談できます。助産師を中心としたベテランスタッフが対応します。